

夏休み こども ミュージアム

紅葉を見ている
ひとの声を
ソウゾウして
みよう!

びわこに
浮かぶナゾ!?

島(習作)

どうして空が
赤いのかな?

湖東の葦

錦秋の通天橋

令和4年

7月16日(土) - 8月21日(日)

会期中の休館日: 毎週月曜日(7/18月は開館)、7/19(火)、8/12(金)

入館料 大人 300円(250円)

小中学生 150円(100円)

※()内は20名以上の団体料金

東近江市内の
小中学生は会期中
入館無料!

夏休み こどもミュージアム

「自分の作品を青少年の情操教育に役立ててほしい」——それが日本画家・中路融人が東近江市に多数の絵画作品を寄贈した大きな理由です。自らが幼少期に体験した様々なことが創作活動の原点であったように、芸術をはじめとする様々な体験を通して豊かな心をはぐくんでもらいたいと願っていました。

この企画展では、中路融人の作品を通して、絵を見る楽しさ、絵を見て考えることのおもしろさを知ってもらうことを目的にしています。「何が描かれているのかな?」「どうしてこんな絵をかいたのかな?」「絵の中の人は何をしゃべっているのだろうか?」そんなふうに考えながら一つ一つの作品に触れあってみてください。作品を鑑賞しながら楽しめるワークシートもあります。

家族や友だちと一緒に展示室を回ってみましょう!
夏休みの思い出作りにぜひお越しください。



てんちゃん

東近江市内の小中学生は会期中の入館料が無料になります。

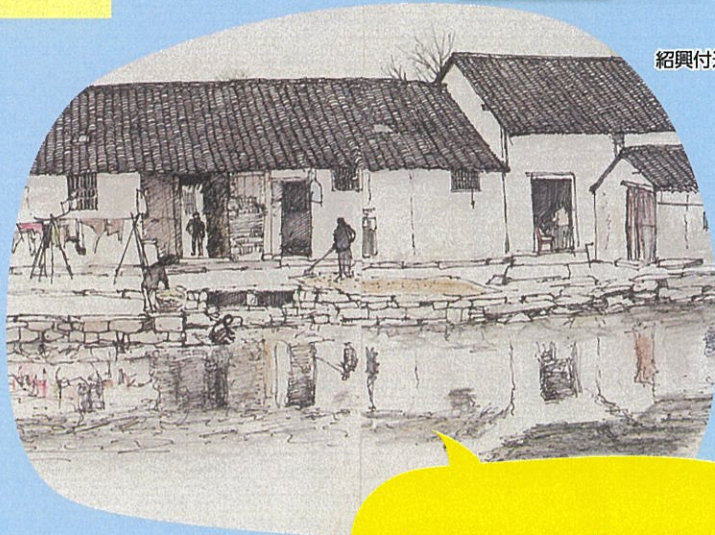
※入館時に受付で学校名と学年をお伝えください。

近江商人博物館で同時開催 商家の家訓展

8月21日(日)まで

質素儉約・勤勉に努め、「三方よし」を実践した近江商人。彼らは家業の永続を願い、自らの人生でつちかした経験を「家訓」「遺言書」「口伝え」などさまざまな形で子どもたちへ伝えていきます。先人の叡知を受けつぎ、さらに次代へと引きつぐために遺したそれらは、まさに“近江商人の知恵の結晶”です。数百年という時を超えてなお、現代に生きる私たちの“人生を生き抜くヒント”になりうる、近江商人の本気のメッセージを紹介します。

こども向け解説あります。



紹興付近の村

何をしているのかな?

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発熱・咳の症状など、体調不良の方はご来館をお控えください。また、ご来館の際にはマスクを着用し、手洗いや手指消毒にご協力をお願いいたします。



東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町583番地(てんびんの里文化学習センター内)
TEL 0748-48-7101 IP 050-5802-3134 URL <https://e-omi-muse.com/omishounin-boy.html>

- 開館時間／午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日／月曜日・祝日の翌日・年末年始(臨時休館あり)
- 入館料／大人300円(250円) 小中学生150円(100円) ※ ()内は20名以上の団体料金
- 交通機関／JR琵琶湖線 能登川駅から近江鉄道バス「八日市駅行」で「金堂」または「ぶらざ三方よし前」下車徒歩約15分
 - ・近江鉄道 五箇荘駅から徒歩約25分
 - ・名神高速道路 八日市ICから車で約20分、蒲生SICから車で約25分、湖東三山SICから車で約25分、竜王ICから車で約30分、彦根ICから車で約40分

